

2025 年度（令和 7 年度）学校図書館運営委員会（第 3 回）

1 日 時

2026 年（令和 8 年）1 月 19 日（月）9:40～10:25

2 場 所

図書館

3 学校図書館教育の目標

- ・図書館に親しみ、読書を通じて、人間性豊かな児童生徒を育てる。
- ・図書館および図書館資料を効果的に活用し、自ら考え、問題を解決する能力を養う。

4 構 成

校長・教頭・図書館担当教諭・学校図書館補助員・図書ボランティア代表

5 内 容

（1）年間のまとめ

① 2 学期の図書館の来館者数（休憩中）と貸出冊数

- ・昨年度の同時期より来館者が増加
- ・貸出冊数が昨年度より 1000 冊増加

② 読書推進の取組

- ・「おすすめの本」を紹介し、児童生徒が情報を共有
- ・7 年生徒が手作りのしおりを作成し、読書月間の新刊の中に引換券を入れてしおりプレゼントキャンペーンの実施（読学の取組）
- ・学級図書の充実（係活動の実施）
- ・今年度は毎月新刊が入り、児童生徒が楽しみにしている。

③ 教員と学校図書館補助員の連携

- ・学習支援・授業の深化のために図書館を利用
(教科書だけでなく、図書の本を活用し、学びの楽しさや本への愛着につなげていく)
- ・学年の枠を超えた取り組み
(2 年生が 1 年生へ読み聞かせを行い、それを聞いた 1 年生が自分で作成した本を 2 年生に紹介 等)
- ・図書館入口に季節を感じる環境づくり

④ 図書ボランティア「つむぎ会」との連携

- ・ボランティアによる読み聞かせの取組に、児童から「点字」によるお礼のお手紙
- ・読書活動が授業や実生活でいかされる取組を学校が行ってくれているので、本との距離感が近くなっている

(2) 図書の選定 (3 回目)

(3) 今後に向けて

学年が上がるほど読書習慣がついている児童生徒の差が広がっている。



- ・教科と読書活動をつなぐ授業づくりの工夫や読書活動が実生活でいかされる取組（委員会や学級係活動の充実）を行う。
- ・学校図書館の 3 機能の更なる充実を図る運営を行う。